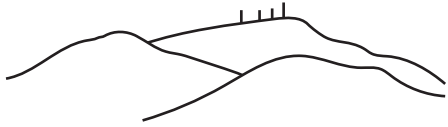


Youth Manna

2021/10/4 - 10/10



マルコ 1:35

さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2021/10/4(月)

ローマ 7:1-12

夫を持つ女性は、生きている間は夫と契約を結んでいるために他の男の所へ行くと「姦淫の女」と呼ばれるが、夫が亡くなった場合はその限りでない(2-3節)。同じように、私達も、キリストが十字架で死んだことにより、律法という古い契約から解放され、新しい御霊に仕える者とされた(4,6節)。

「新しい御霊に生きる」とはどういうことだろう？私達を愛し、私達のためにご自分を捨てられたイエスを信じる信仰によって(ガラテヤ 2:20)生活の些細な選択を選び取ることはないだろうか。今日、信仰によって選ぶることのできることにどんなことがあるかな？

また、後半では律法は不要なのではなく、むしろ律法によって罪を知った(7節)、とパウロは語っている。律法によって罪が罪だと認識させられるが、その解決はイエスにしかない！自分のうちに、まだ罪を罪とも思っていない部分がないか神様に聞いてみよう。

2021/10/5(火)

ローマ 7:13-25

パウロは、自分がしたいと願う善いことではなく、自分が憎んでいる悪を行っていると述べているね。みんなも、パウロのように思ったことはあるだろうか？イエス様を信じていながら、罪を犯してしまう自分自身に絶望したことはないだろうか。パウロはそのような自分を本当にみじめだと、自分の力では敗北しかないのだということ告白しつつ、勝利の鍵はイエス様にあることを感謝しているね。

みんなが日々経験している罪との戦いにおいて、自分の力では勝てないことを認め、ただイエス様に心を尽くして頼ろう！私達を罪から救い出すためにイエス様の十字架があったことを感謝して受け取ろう！

2021/10/6(水)

ローマ 8:1-17

キリスト・イエスにある命の御霊の律法が、罪と死の律法から私達を解放した。キリストの福音を信じた者は、もはや罪と律法に支配されることはないとの箇所パウロは語っている。

罪との戦いから勝利に導かれるには、私たちがただ御霊ご自身に従って歩む必要がある。御霊は人格的なお方であり、私たちのうちに住んでくださる。この御霊に信頼し、委ねるときに、私達を導いてくださるのである。私たちに求められていることは、神の子どもとして御霊に従い、御霊に導かれて歩むことである。(詩篇 23:1-3 参照)

神の子どもとして、まことの羊飼いであるイエス・キリストに素直に従い、御霊に導かれて、いのちの道を歩んでいけるよう祈ろう！

2021/10/7(木)

ローマ 8:18-30

今日は18節に注目しよう！

「今の時の苦難は…」パウロは、キリストを証する者として大変な苦難を歩んでいこう。しかし、神のいのちを生き、最後はキリストと共に栄光をうけることは間違いないと知っていれば、苦難は取るに足りないことだとパウロは考えている。

あなたはどうか？苦しみにどう対処しているだろうか？パウロのようにもっと神様に頼った生き方をしよう！必要があれば祈ろう！そして困難を覚えていることがあれば、仲間頼ろう！祈ってもらおう！

2021/10/8(金)

ローマ 8:31-39

今日の箇所を読んで、今も自分に注がれ続けている神様の愛について黙想しよう。

神様が自分を愛しておられることをどれくらい信じているかな？神様は、ご自分の御子(イエス様)さえも惜しまずに死に渡されたほどに私達を愛してくださった(32)。他の誰かにではなく、まず自分自身が神様の愛の対象であることを覚えよう！

もし、自分の中に神様の愛を受け取れていないところがあるとすれば、それはなぜだろう？どんな偽りのメッセージが自分の中に入ってしまっているだろうか？たとえどんな問題があったとしても、神様の愛から私達を引き離すものは存在しないと書いてあるね。自分の心に恐れや不安があるならば、今神様の愛で満たされるように求めて祈ろう！イエス様の愛にとどまって今日を生きよう！

2021/10/9(土)

ヨブ記 1章

今日からヨブ記が始まったね！ヨブは神様を信じてよく従う人で、それと同時に神様の祝福に満たされていた。そしてその中でもたかぶらずに、低い姿勢をもって、家族のためにとりなしもしている人だったんだ。

そんなヨブを使って、サタンが神様に告発してきた。きっと神様の特別な守りがなければ、ヨブは神様を裏切ると…神様はヨブの信仰に信頼して試すことにした。次々にくるわざわいで多くのものを失っても、ヨブは神様に信頼して、神様がいての自分だという気持ちを捨てることはなかった。

明日からの箇所でもヨブは多くの試練にあうことになる。自分だったらどうするか、どうなっているかを考えながらヨブ記のデボーションの時間をとっていきましょう！

2021/10/10(日)

ヨブ記 2章

再びサタンが神様の前に立ちます。サタンの訴えに対して、神様は再びヨブを試練にあわせることを許されました。財産を失い、10人の子どもを失い、自身も病に冒されたヨブでしたが、それでも罪に陥ることはありませんでした。

ヨブに降りかかったわざわいのことを聞いて3人の友人が訪ねて来ましたが、ヨブの痛みの大きさを目の当たりにして、彼らは声をかけることが出来ませんでした。だけど、彼らは7日間ずっと友人ヨブの隣にいて、一緒に悲しんだんだね。

もし君がヨブの友人だったら、ヨブにどう接するだろう？彼らの姿勢から学ぶことはあるかな？神様に聞きつつ、今日出会う人たちと接していけるように祈って出ていこう！